

第2回 運営委員会 議事録

日時:2008年1月21日(月) 15:00~17:00

場所:学会センタービル B1会議室

出席者:村山会長、柴崎副会長、今井総務担当、岡部教育委員長、貞広副編集委員長、河端広報担当、落合会報担当、太田 GISCA 副局長、佐藤広報委員、大沢大会実行委員長、福井事務局長

議題

1) 報告事項

・「地理オリンピック」の後援について

2) 検討事項

- ・「GIS 防災情報ボランティア」の実証実験への参加・協力の依頼について
- ・ 次回総会の時間と場所と内容の確定(レター掲載事項)
- ・ 各委員会内規の整備と引継ぎ準備を要請
- ・ 次年度学会ポスター作成について
- ・ コピー機のレンタルとレファレンスにおける複写サービスについて
- ・ 会費請求月の変更について(5~6月 → 3月)
- ・ 来年度予算の骨格について

討議内容

1) 報告事項

「地理オリンピック」の後援について

2008年8月にチュニスで開催され、GISA に後援依頼があり許可をした。

2) 検討事項

「GIS 防災情報ボランティア」の実証実験への参加・協力の依頼について

・過去に、阪神は碓井先生、新潟は角本先生が中心で協力してきた実績があるが、災害が発生した際にすぐに対応できる委員会があったほうが GISA の活動が見えやすいのではないかと。

・実際にボランティア活動をする訳ではないが、地方事務局や SIG との橋渡しの機関として、「危機対応委員会(仮)」を設けてはどうかという提案があった。

具体的内容についての検討を企画委員会にお願いすることし、委員に、国交省や国土地理院の方に加入していただくことや、具体的にどのような要請がありそうか、について案を検討することとした。デジタルアジア活動とも関係があり、福井事務局長にも参加頂く。

・本件に関しては、会員にも広く呼びかけるため、HP とニュースレターに掲載する。

次回総会の時間と場所と内容の確定(レター掲載事項)

・11月の事務局会で検討した参加者増加を意図した講演会を開催するにあたって、その進捗状況を確認したかったが、長坂理事欠席のため、ペンディングとなった。その後の詳細は、福井事務局長から長坂理事へ確認することとなった。

各委員会内規の整備と引継ぎ内容の検討

今期で担当が交代する委員会を中心に引継ぎ文書の作成が依頼された

各委員会に関する状況の確認が行われた

全国連携その設置意義から継続。ただし、情報連携については、HP の活用等を検討する。

企画流動的だが今の委員が仕事を引き継がねばならないことはない。用語集改定(wikipedia)も立ち上げてから、次へ引き継ぎたい。科研費についてのマニュアル、提出書類も不採用になったものも含め、蓄積しておいて欲しい。文科省、JAXA、国交省、地理院、会長経験者が参加するアドバイザリーボードについても検討する。法人化検討も企画委員会内にて行う。

渉外…各団体の連絡窓口を知らせておいて欲しい。他にも連携すべき団体があれば、引き継いで欲しい。

大会実行…すでに大沢委員長より、マニュアルの提出があった。

学会賞…高阪委員長欠席のため、再度、引継ぎマニュアル作成を、事務局よりお願いすることになった。

編集…代理の貞広副委員長より、浅見委員長が既にフローつきマニュアルが作成されているということが報告された。

教育…三月に講演会を開催する。生涯教育や小中高教育にも広げたい。

SIG…一般会員からの動きが見えない。スクラップ&ビルドを明確にしたほうが管理しやすい。事務局主導でないと動きが鈍るため、委員会をつくっても無駄になる可能性のほうが大きい。総務担当が統括する。活性化には、大会で最低でも2年に一度でもセッションを持つようにしてみるのはいかがでしょうか。

広報…HP の設計しなおしが課題。

各委員会の規約の改廃は、個々に検討してもらおう。また、次年度の予算書は理事会前に流しておく。予算書は、予備費を多めに設定して欲しい旨、要請があった。

監査役は、理事外から探すということで、今井総務担当理事が交渉に当たることとなった。

次年度学会ポスター作成について

ポスターに新しい SIG、URL の変更を反映、更新したい → 事務局より、修正点を出すことになった。

コピー機のレンタルとレファレンスにおける複写サービスについて

スキャナとPDF 機能がついているもの、またリースのほうが無難かもしれないので、次年度予算に組み込めそうか検討する。

会費請求月の変更について(5~6 月 → 3 月)

了承された。会費請求の際に、学会からの案内の要不要を尋ねること、現行使用されている各会員のメールアドレスの情報収集をすることとなった。

来年度予算の骨格について

- ・来年度予算編成の準備をはじめなければならない
- ・来年度予算において、大きなイベント等が無いので、今年度の骨格をベースとする
- ・今年度、予備費が少なくて困った。来年度は、工夫して欲しい。
- ・今後、この骨格に基づき、各委員会、地方支部、SIG に報告頂くこととする

3)その他

顧問の追加

4 月の総会で該当者を顧問に推挙したい。

次回日程

次回の事務局会は、3 月 26 日 15:00 に開催。主な議題は、予算、活動計画など。